

学生がつくる  
がん征圧・患者支援の  
24時間  
チャリティーイベント

# RELAY FOR LIFE JAPAN 2019 滋賀医科大学



Shake Hands  
～つなごう命～愛と笑顔で  
(RFLJ2019全国統一テーマ)

2019  
10.12 (土) 12:00  
▼  
10.13 (日) 12:00  
@滋賀医科大学中庭



## ●会場使用についてのお願い

ごみの持ち帰りおよび、ごみの分別にご協力をお願いします。  
事前に申請されたブース出展者様を除き、会場のコンセントのご使用および火器のご使用はお控えください。  
大学の建物内では、通常通り学生・職員が勉強や研究をしています。会場以外の建物への立ち入りはご遠慮ください。





# リレー・フォー・ライフとは



## 世界4500か所で行われるがんチャリティーイベント

リレー・フォー・ライフとは、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指すチャリティーイベントです。がん患者さんやご家族、そして支援者が交代で夜通し歩き続け、痛みを分かち合い、勇気と希望を与え合います。また、年間を通してがん啓発活動を行い、地域全体でのがん征圧を目指します。

現在では、世界約30か国、約4500か所でイベントが開催され、日本でも今年2019年には、全国48か所で開催されています。

## 日本で唯一の「カレッジリレー」

学生が主体となって大学で開催するリレー・フォー・ライフを「カレッジリレー」と呼びます。リレー・フォー・ライフ発祥の国、アメリカでは盛んに行われているカレッジリレーですが、日本では一昨年、滋賀医科大学で初めて開催されました。がん患者さんやそのご家族にとって、若い世代がリレー・フォー・ライフに取り組む姿を励みにしていただけているのではないかと信じています。学生ならではの若さ、活気、発信力を最大限に活用して、がん征圧のための強い後押しができればと思っています。

## リレー・フォー・ライフの3つの使命

### ①Celebrate「祝う」

がんの告知を乗り越え、今を生きているサバイバーさんやご家族などの支援者を讃え、祝福します。

### ②Remember「しのぶ」

がんで亡くなった愛する人をしのび追悼します。また、病の痛みや悲しみと向き合っている人たちを敬います。

### ③Fight Back「立ち向かう」

がんの予防や検診を啓発し、征圧のための寄付を募り、がんには負けない社会をつくりまします。



リレー・フォー・ライフのロゴは、太陽を月と星でかたどった世界共通のものです。

それは昼夜を問わず、がんという病に立ち向かう世界中の数えきれない人々の勇気とリレー参加者への絶え間ないサポートを象徴しています。

いつの日か、がんで悩むことのない社会が訪れるという希望の星を掲げ輝く太陽の下、降り注ぐ月の光の中で参加者が一丸となって共に病に立ち向かう。

リレー・フォー・ライフのロゴには、そんな思いが込められています。

## エンブティテーブル

今日会場に来られなかった方や、がんと闘いで亡くなった方を偲び、祈るために白いテーブルと座る人のいない椅子を並べて詩の朗読を行います

このちいさな一人がけのテーブルをご覧ください。

このテーブルは尊厳と名誉の象徴です  
今日ここに集うことができなかった愛する人の席です  
がんを告知された人たちそして  
私たちがルミナリエの灯を捧げた人たちのための席です

この椅子に座るはずの人は今日ここにいません  
がんと闘った多くの人たちが  
私たちのもとを去っていきました

でも彼らを失ったことを嘆くのではなくて  
その勇気ある生涯を讃えましょう  
愛する人は家族と共に  
今日ここに集うことができなかった人たちのことを  
共に想い 讃え 彼らの思い出を 心に刻みましょう

この小さなテーブルは  
時としてたった一人でがんと闘う患者のはかなさの象徴

そして白いテーブルクロスは 命を懸けた戦いを支える  
医師、看護師、研究者たちの象徴です

花瓶の中の一輪のバラの花  
それは 家族や友人のゆるぎのない愛と  
がんと闘うサバイバーたちの強い意志の象徴

皿の上に一切れのレモンは この辛い病との苦しい戦いを

ちりばめられた塩は 数えきれない患者たちの苦しみの涙と  
愛する人を失った家族や友人たちの涙を象徴しています

ふせられたグラス  
それは 今日この日をともし祝うことができなかった  
大切な人たちの追悼

でも このキャンドルは 私たちの心にともる希望の光  
サバイバーの方たちがくれる希望の光です

リレー・フォー・ライフで集められた基金と  
医療に携わる人々のたゆまぬ努力によってもたらされる  
がん撲滅への希望の光なので  
一つの命が世界を変える

そして  
それはあなたから始まるのです



# ご来賓メッセージ



滋賀県知事  
**三日月 大造**

県内各地、そして県外からお越しの皆様、ようこそ滋賀へ。県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本日、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019滋賀医科大学」が、皆様のご尽力により、全国唯一の学生による「がん」チャリティーリレーとして盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、今年は、滋賀医科大学に加え、長浜バイオ大学・成安造形大学の学生の皆さんが実行委員やボランティアとして、若さと活気で盛り上げていただいていることにお礼申し上げます。

このイベントを通じて、がんと闘っておられる方や、そばで見守り支える方々が、出会い、勇気と希望を分かち合う姿は、毎年多くの方に感動を与えています。

今年は、「痛みの緩和」にスポットをあてたイベントを開催されると伺っており、学生の皆さんが情報を発信し、寄り添い、行動する姿ががんと闘う方や見守る方々の励みになることと存じます。

想いをつなぐ命のリレーを通じて、それぞれの立場でがんと向き合い、力をひとつに共に歩んでまいりましょう！

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019滋賀医科大学」が本学キャンパスで開催されますことを心からうれしく思います。2016年に、全国初の「キャンパスリレー」が滋賀医科大学で開催され、今年で第4回目となります。実施に当たって全面的なご支援をいただいております対がん協会、滋賀県をはじめとする関係者、協賛企業、市民の皆様のご協力に心より御礼申し上げます。

「リレー・フォー・ライフ」では、がんを経験された方々と家族の皆様、そして支援される多くの皆様の熱意と支援のお気持ちが参加者に感動と勇気を与え、がん患者支援、がん医療支援の輪が広がっていくことを毎回感じています。

がんの診断・治療を推進し、がんの予防や発症メカニズムの研究を行っている滋賀医科大学で「リレー・フォー・ライフ」が開催されることは大変意義深く、将来医師や看護師になる学生にとって重要な体験の機会になっています。また、教職員・医療スタッフの有志も積極的に参加しています。滋賀県内の他の大学の学生の皆さんも参加しており、「環びわ湖大学・地域コンソーシアム」にとっても重要な活動となっています。参加者の皆様と医療従事者や学生が触れあい、がんやがん患者の皆様に対する理解を深めるとともに、がんで亡くなられた方々への追悼の思いを共有することは、大変意義深いことです。

がん患者支援の輪が広がり、がん医療がさらに充実するために、「リレー・フォー・ライフ2019滋賀医科大学」の成功を心から祈念いたします。



滋賀医科大学学長  
**塩田 浩平**

## ごあいさつ



リレー・フォー・ライフ・ジャパン  
2019滋賀医科大学 実行委員長

**大胡 滴**

皆さん、こんにちは！ 滋賀医科大学にお越しいただき、ありがとうございます！  
2016年に日本で初めてのカレッジリレーとして開催されてから、滋賀医科大学でのリレーも今年で4回目を迎えました。本当にたくさんの方々にご支援・ご協力いただき、「RFLJ2019滋賀医科大学」を開催することができました。この場を借りて深く感謝申し上げます。

4年目の今年、開催まで苦しい日が続きました。時間に追われて目的を見失いそうになることもありました。そのたびに、学生だからこそできること、学生が開催する意味、僕たちが繋いでいく場やときを思い出し、みんなで精一杯頑張ってきました。

何とか場を準備することはできました。ここからリレー・フォー・ライフをつくり上げていくのはお越しいただいた皆さんです。ともに温かいリレーを紡ぎだしていきましょう。皆さんにとって、繋がりを再認識できるような、そんな時間となれば幸いです。よろしくお祈りいたします！

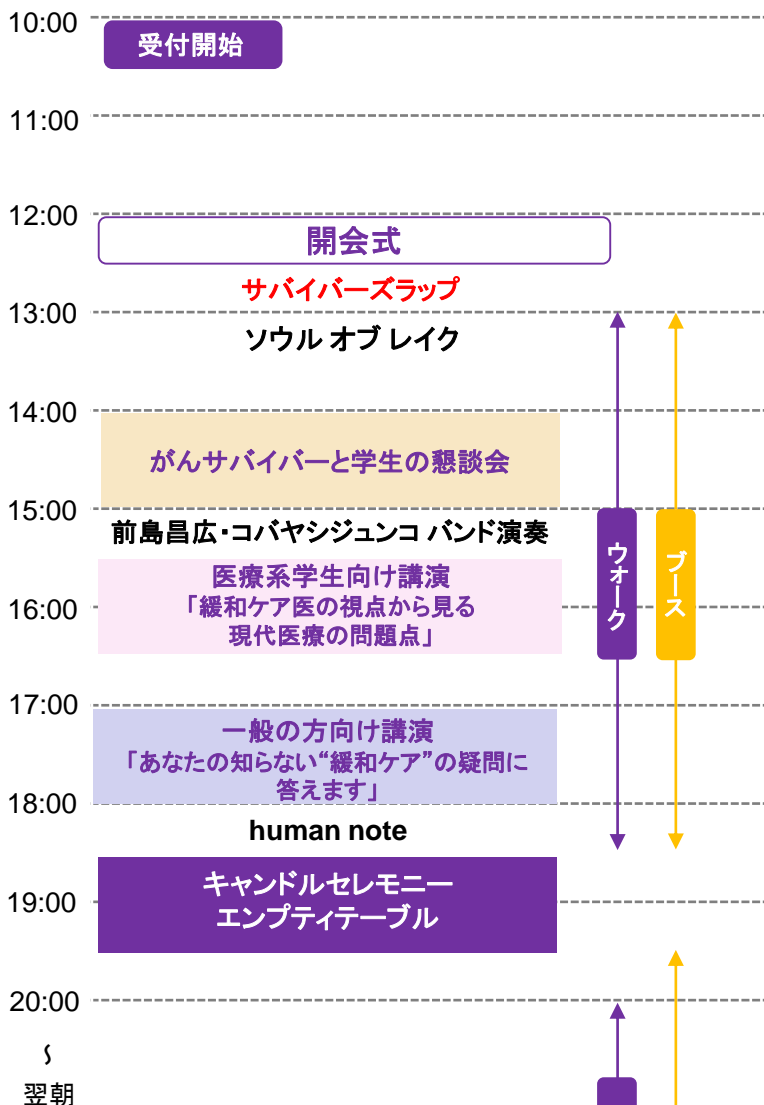
一步一步、希望の未来に向けて。WALK WITH US！



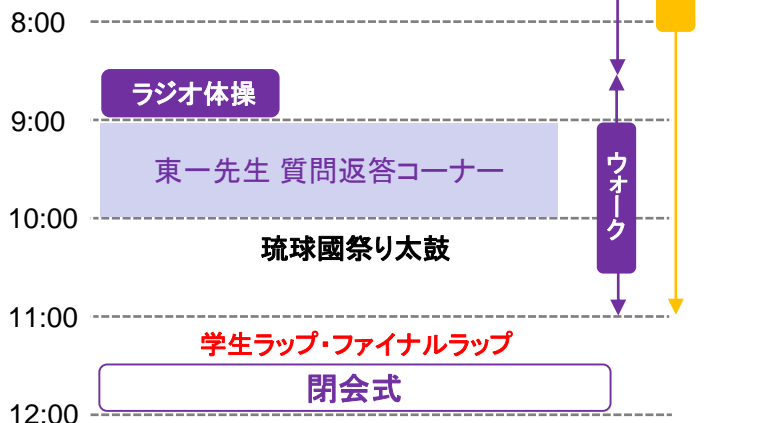


# タイム スケジュール

## 12日(土)



## 13日(日)



### ◆対話企画

12日(土) 14:00~ @メインステージ



### がんサバイバーと学生の懇談会

がん患者サロン  
代表ピアサポーター

がんを経験された方は治療中どのような思いをされてきたのか、どんな体験をされ、どのような言葉に支えられたのか。医療者にどんなことを求めるのか…。  
3名のがん経験者の方にご登壇いただき、将来医療者となっていく学生との対話を通して、生の声を発信していただきます。  
日本人の2人に1人ががんに罹患し、3人に1人ががんで亡くなる時代だと言われています。誰にとっても他人ごとではない“がん”について、実際に経験された方と学生の対話を通して、ともに考えてみませんか？

### ◆講演



### 講演者

尼崎医療生協病院 副院長・内科部長  
東 一

京都大学医学部卒業。総合内科医、家庭医であり、現在は基幹型臨床研修病院である尼崎医療生協病院において副院長・内科部長を勤める。緩和ケア病棟の担当医師でもあり、現場一筋の熱いハートを持ち、日々診療を行っている。今回の講演は学部生向けと一般の方向けの二部制となっており、緩和ケアでの考え方や現場でのエピソードをお話ししていただく。

### ●医療学生向け講演 「緩和ケア医の視点から見る 現代医療の問題点」

12日(土) 15:30~ @ CMC クリエイティブ・モチベーション・センター

現代医療が抱える問題点や将来の展望などを、緩和ケア医の視点からお話ししていただきます。普段の授業や実習などではなかなか触れることのできない、リアルな現場でのご体験や感じていることを知ることができる貴重なチャンスとなるはずです。医療現場に出る前の学生だからこそ、ぜひ聞いていただきたいお話になっています。

### ●一般の方向け講演 「あなたの知らない“緩和ケア” の疑問に答えます」

12日(土) 17:00~ @ CMC クリエイティブ・モチベーション・センター

現場一筋の緩和ケア医が今までの経験をもとに、がん患者さんをはじめ、そのご家族、友人など様々な立場の方の疑問や不安に答えます。緩和ケアがどんなことなのか知らなくて不安、緩和ケアを考える時期がいつなのかわからない、どこまでのことができるのか、などの疑問に答えます。この講演を通して緩和ケアへの理解を深め、緩和ケアという言葉が持つ固定観念を取り去れるような、そんな機会となることを願っています。

## ステージ出演者

### ★ ソウル オブ レイク (Soul of Lake)

Soul of Lake(ソウル オブ レイク)は、大津市を中心に活動中のゴスペルクワイアです。小児から70代までのメンバー構成で、アメリカ発祥の音楽であるゴスペルのレッスンを積んでいます。地域のイベントなどに参加し、力強いゴスペルのハーモニーをつくり上げる喜び、心ひとつにして歌う楽しさ、そして何よりも人と人との絆の大切さを伝えたいと活動中です。また、随時ワークショップ体験会なども実施しています。

### ★ バンド演奏

前島昌広

オリジナル曲を中心に関西のライブハウスや野外でも活動する人気バンドMAE-G-BANDのリーダー。ボーカル・作詞作曲を担当。生業は鋳物師。考古学博物館で銅鏡作り体験の指導も行う。彦根市出身、尼崎在住。

コバヤシ・ジュンコ

ガンの手術以後、発声がしづらくなった喉の回復のためにリハビリとして歌を、認知症予防のためにギターを、68歳より始めて3年。前島氏とのご縁を得て各地でのライブに参加。医療福祉・在宅看取りの地域創造会議会員。

### ★ human note

私たちhuman noteは、住んでいる場所も職業もみんな違う…。

ただ歌が好き！この一点で集まって活動をしています。

毎年、大阪あさひ・和歌山・滋賀医科大学のリレー・

フォー・ライブに参加しています。

会場にいらっしゃる皆さんと歌で繋がりたい！歌で応援したい！そんな思いで歌います。

言葉のひとつひとつに心を込めてお届けします。

私たちのステージをぜひお楽しみ下さい。

### ★ 琉球國祭り太鼓 滋賀支部

「琉球國祭り太鼓」は沖縄の伝統芸能エイサーをベースに、空手の型を取り入れた独自の振り付けとダイナミックなバチさばきで、沖縄を代表する創作太鼓集団です。1982年に沖縄市の泡瀬を中心とした若者たちによって結成されて以来、沖縄が大切にしてきた「迎恩」の心を打ち響かせてきました。

メンバーのほとんどが沖縄県出身ではありませんが、各々沖縄、エイサーが大好きで勢力的に練習やイベントへ参加しております。

太鼓の音は心臓の鼓動と言われており、沖縄では御先祖様を供養する為に太鼓を叩きます。太鼓の音で少しでも見て下さる方に元気や勇気をお届け出来る様に精一杯演奏致します。何卒宜しくお願い致します。

## 学生企画

### 琵琶湖ウォーク

来場者の方がリレーで歩いた距離をカウントします！ みんなで歩いたら、琵琶湖何周分になるのでしょうか…！？

### メッセージの壁

コース上に来場者の皆さんが自由に書き込める壁を用意しています！ぜひ今の思いや感想を表現してみてください。

### 学生グッズ

学生先着200名に無料でラバーバンドをプレゼントします。

学生の目印として相互交流のきっかけにさせていただきます。

### ボランティアカレー

ボランティアで運営するカレー屋さんを出店します！夜には豚汁の炊き出しなども行います。ぜひ食べに来てください！

### リレフォの木

コースを1周するたびに、木の幹に花や葉っぱのスタンプを押して、素敵なリレフォの木を完成させましょう！

…他にも企画を用意しています！

**リレー・フォー・ライフで検診を受けよう！**

**無料**

**県外の方もOK**

《 公益財団法人 滋賀県健康づくり財団 》

子宮頸がん検診&乳がん検診 : 各定員50名、12日(土)のみ

20歳以上の女性を対象とさせていただきます。事前予約制ですが、空きがございましたら当日も受け付けております。ブースでは婦人科がんの啓発を行っております。

《 一般財団法人 近畿健康管理センター 》

PSA(前立腺特異抗原)値測定 または ピロリ菌検査 : 先着100名、12日(土)のみ

今年も無料で血液検査を実施します！

# リレーチーム・ブース出展のごあんない

## 長浜赤十字病院

私たちはサバイバーと共に歩みます。

リレー

## 甲賀病院忍者隊

甲賀病院からは忍者の格好で参加させていただきます「甲賀病院忍者隊」です。「医は「仁術(忍術)」」を実践すべく皆様と共に歩いて参ります！

もちろん今回のイベントのみならず、普段の業務でも「ハートフルKOHKA」をモットーに皆さんが自分らしく生きることをサポートさせていただきます。

リレー

## 夜月奏

湖南省在住の仲の良い夫婦2組でチームを組みました。リレー・フォー・ライフ・ジャパンには何度か参加させて頂いています。滋賀で初めてリレー・フォー・ライフが開催されてから欠かさず参加しているメンバーも居ります。

今年も大好きな音楽でエールを送りたいと思い、楽器を担いで演奏しながらリレーを繋いで行きたいと思っています。皆さんとゴールまで頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。

リレー

## 高島市民病院 JOG&RUN

今年も「支えあい、歩きつながろう」をテーマにJOG&RUNサークルと有志多職種メンバーで参加させていただきます。がん患者様、ご家族、大切な方々と共に「私達も今を祝い・偲び・立ち向かうため、たすきをつないで「生きたい」と思います。

リレー

## 彦根市立病院

私達は、がん診療に携わる様々な職種のチームです。今年は彦根のキャラクターのひこにゃんTシャツを着て参加します。基本理念である「住みなれた地域で健康をささえ安心とぬくもりのある病院」を目指して、みなさんと一緒に歩んでいきます。

リレー

## 滋賀県生協連有志チーム

滋賀県生協連会員生協の組合員有志です。女性特有のガン征圧にむけて訴えていきたいと思えます。

リレー

## 大津赤十字病院

大津赤十字病院は「がん診療連携拠点病院」として、一人ひとりのがん向き 合い、チーム医療でがんに向かい、最善の医療を提供し、患者さま・サポートするご家族を支えます。

リレー

## ソウル オブレイク (Soul of Lake)

大津のゴスペルチームです。ステージイベントにぜひお越しください！

リレー

## エイジリンパケア

パワーポイントを使い、がん・自律神経・認知症と、リンパケアの関係のプロモーションを行い、健康管理や未病対策の意識をもらうきっかけ作りを行います。

ハンドリンパケアで、スキンシップによるコミュニケーションが、認知症に有効なので、体験をして生活に取り入れてもらえるよう推進します。フットリンパケア(膝から足先)で、浮腫を解消するセルフケアを覚えてもらいます。

ブース

## 一般社団法人 近畿健康管理センター

今年も無料で検診を実施します！

ブース

## 地域貢献.com

タピオカドリンク、ピザ、からあげ、ポテト、焼きそば、イチゴドリンクを提供します。ぜひお立ち寄りください！

ブース

## 医療福祉・在宅看取りの地域創造会議

県内各地で誰もが住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせるよう地域包括ケアの仕組みづくりを推進している団体です。

リレー

ブース



## 滋賀県がん診療連絡協議会

滋賀県内の病院や関係団体が集まり、県全体のがん診療の連携について議論する滋賀県がん診療連携協議会です。がん患者さんの悩みや不安にお応えする「がん相談」の専門スタッフが、がんに関する情報を発信します。

リレー

ブース

## 公益財団法人 滋賀県健康づくり財団

毎年初日に実施している子宮頸がん検診の他、今年は乳がん検診も実施します。どちらも無料です！この機会にぜひお申し込みください。またがん検診に関する啓発も行います。公益財団法人滋賀県健康づくり財団では県内におけるがん対策について、今後も取り組みを進めていきます。

リレー

ブース

## 関西GIST患者と家族の会

10万人に約1人の希少がん、GISTの関西患者会が発足しました。大阪を中心に勉強会やおしゃべり会の活動をしています。リレー・フォー・ライフへはこの滋賀医大の会場がチームでの初めての参加になります。『ここにいるよ』患者数は少ないけど、思いや体験をわかち合える仲間がここにいます。

リレー

ブース

## 滋賀県肺がん患者会 肺ゆう会～しが～

2016年8月、滋賀県肺がん患者会 肺ゆう会～しが～を立ち上げ、11月6日、11月初患者サロンを開催しました。今年7月で11回開催しました。年3回の患者サロンを開催する中で、抗がん剤治療での副作用の問題・医療者との関係・相談する場・話が進む中か日本肺がん患者連絡会に加盟し、患者力アップ・サロン・アドボカシーと、日本臨床腫瘍学会学術集会 日本肺癌学会学術集会にて患者・家族のプログラムに参加医療者に応援してもらい、みんなで一緒に学んで活動しています。患者サロンは11月10日開催します。

リレー

ブース

## 草津総合病院

私たちは、がん診断から療養までに携わる医師、看護師、薬剤師、MSW、ケアマネジャーなどを中心に構成されたチームです。昨年に引き続き、RFLJを通じて今一度、私たちにできることについて考える場としたいと思っております。がん患者さん、サポートするご家族を応援するとともにRFLJ滋賀医科大学を応援します。

リレー

ブース

## じもてい3がん病院

「じもてい3がん病院」って何？ 東近江総合医療センター、近江八幡市立総合医療センター、滋賀医科大学医学部附属病院がイベントに参加するにあたり作成した名称です。「(じもてい)とは、地元(の)・その土地(の)の意) 私たちは、リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学の開催を応援します。東近江二次医療圏のがん医療、滋賀県のがん医療がますます充実するよう、市民公開講座など幅広く活動します。

リレー

ブース

## 公益財団法人 滋賀県理学療法士会

今年で4回目の参加をさせて頂いております。2010年4月からがんのリハビリテーションが診療報酬の対象となりその重要性が高まってきております。

理学療法士は「がんのリハビリテーション」の分野において、がん患者さんとご家族さんの心に焦点を当て、『笑顔を忘れず』、人間らしく生きることを支える、身体面のエキスパートとして今後も活動して参ります。

リレー

ブース



## プラスワンきれいや

福祉美容師が訪問美容と貸し切り美容室でキレイをお届けしています。チームきれいやの美容師&ご利用のお客様でリレーフォーライフを盛り上げたいと思います。ウィッグ相談や髪の悩み相談お気軽に～

リレー ブース

## NPO法人 淡海かいつぶりセンター

淡海かいつぶりセンターは、「がん」と向き合い、悩みや苦しみを抱えるひとりでも多くの人の支えとなることを使命として、活動を開始して今年で5年目になります。当センター開設以来、毎年リレーウォークに参加し、「がん」と闘っている皆さんに少しでも寄り添うことができれば(\*^o^\*)という、がん患者さんやご家族へのメッセージにつなげていきたいと思っています。

リレー ブース

## 滋賀県立総合病院

当院は「都道府県がん診療連携拠点病院」として、県内のどの地域にお住まいのどなたでも質の高いがん医療が受けられるよう、全力を挙げて取り組んでいます。

リレー・フォー・ライフを通じてがん患者さんやそのご家族を応援するとともに、当院のがん診療の特色や取組などの情報を発信します。

リレー ブース

## 市立長浜病院

私たちは、医師、看護師、緩和ケアチームメンバーなど、がんに関わるスタッフで構成されたチームです。地域がん診療連携拠点病院として、がん征圧、がんになっても困らない社会の実現を目指し、自分たちができるところに全力で取り組んでいます。

リレー ブース

## エイブル美容室

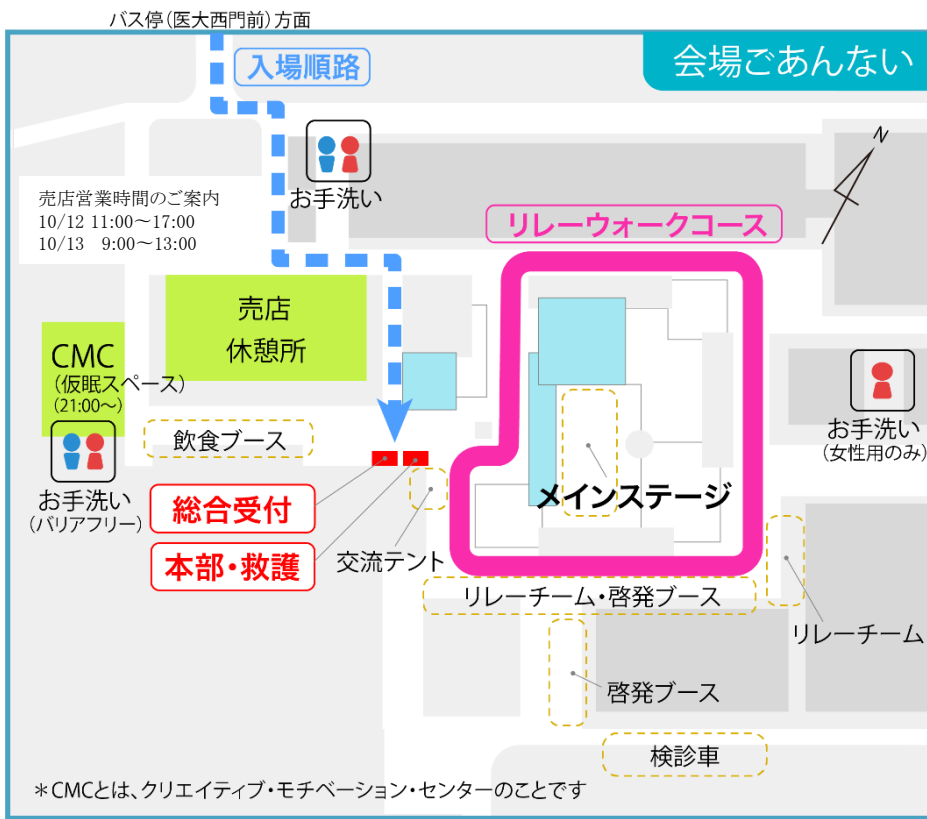
今年で4回目の参加になります南草津のエイブルビヨウシツです。店でのヘッドネーション活動や医療美容活動を知って頂けたら嬉しいです。ウィッグの展示やヘッドスパやヘアアレンジもブースでやっています。今年もよろしくお願ひ致します。

リレー ブース

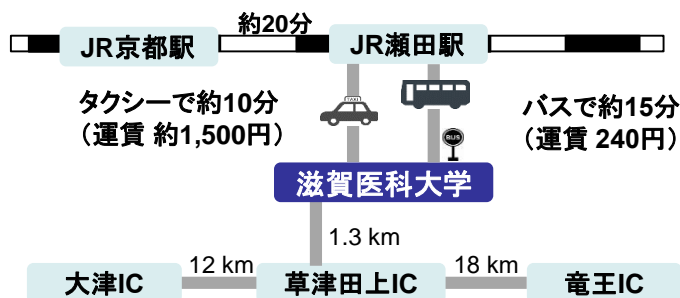
## 障害年金サポートオフィス

障害年金をはじめとした社会保険を有効活用し、生活の安定をはかることを目的に、社会保険労務士・社会福祉士がご相談に応じます。

リレー ブース



## 会場までのアクセス



## バス時刻表

黒字: 帝産バス  
赤字: 近江鉄道バス

	瀬田駅→医大西門	医大西門→瀬田駅
07	18 38	07 18 48 55
08	05 13 30 43 47	08 15 19 31 42 48 59
09	02 13 27 45	09 02 13 28 44 58
10	00 10 15 30 45	10 07 18 30 34 52
11	10 15 30 45	11 04 30 31
12	10 15 30 45	12 01 07 30 32 59
13	10 15 30 43	13 09 30 33 59
14	10 15 30 45	14 07 14 30
15	15 30 45	15 01 07 19 48
16	00 10 30 50	16 19 25 30 54
17	10 15 30	17 09 30 31 43 57
18	00 15 27	18 43
19	00 30	19 14 46
20	00 30	20 18 46
21	00 30	21 18 46

## ◎公共交通機関でお越しの方

JR東海道本線(琵琶湖線)「瀬田駅」下車。  
瀬田駅から「滋賀医大」行きのバスに乗り、「医大西門」で下車。

## ◎お車でお越しの方

滋賀医科大学西門駐車場を無料でご利用いただけます。  
附属病院からではなく「医大西門」からご来場ください。

募金箱の設置のご協力ありがとうございました。(敬称略・順不同)

エイジリンパケア、プラスワンきれいや、草津総合病院、NPO法人淡海かいつぶりセンター、ラグスタ株式会社、市立長浜病院

■協賛 (敬称略・順不同)

個人で寄付くださったみなさま



日本トリム



滋賀県生活協同組合連合会

■協力 (敬称略・順不同)

Hapiness あいうえおうえんだん、滋賀医科大学国際保健・地域医療研究会 TukTuk、NPO法人淡海かいつぶりセンター、長浜赤十字病院

■後援 (敬称略・順不同)

厚生労働省、滋賀県、一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム滋賀県教育委員会、公益財団法人 滋賀県健康づくり財団、滋賀県がん診療連携協議会、滋賀県がん患者団体連絡協議会、滋賀県立総合病院、近江八幡市立総合医療センター、彦根市立病院、市立長浜病院、大津赤十字病院、公立甲賀病院、済生会滋賀県病院、草津総合病院

■特別協賛 (敬称略・順不同)



■音響

滋賀医科大学軽音楽部

ご協力いただきました寄付金は、下記の日本対がん協会のがん征圧のための活動、並びにがん患者支援のための活動に役立てられます。

- ・プロジェクト未来・・・がんの新しい治療法や新薬開発のための研究費用に充当されます。
- ・若手医師育成・・・がん研究に邁進する若手医師への奨学金に充当されます。
- ・がん検診受診率アップ・・・がん検診受診率アップのための様々なプログラムに充当されます。
- ・がんの悩み相談・・・がん相談無料ホットラインなどの運営に充当されます。

■主催

リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学実行委員会、公益財団法人 日本対がん協会

■共催

国立大学法人 滋賀医科大学

■昨年度実績

参加者： 約550人(サバイバー50人・ 学生約150人)、チーム数： 20チーム

日本対がん協会への寄付金： ¥513,435

お問い合わせ リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学実行委員会

〒520-2192

滋賀県大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学内

TEL: 077-548-2070 FAX: 077-548-2799

Web: <http://relayforlife.jp/shigaidai/>

Twitter: @rire\_life\_shiga

Mail: [rflshiga.college@gmail.com](mailto:rflshiga.college@gmail.com)

Facebook: <https://www.facebook.com/rfljshiga.college/>